

# 令和元年度における 再エネ関連産業の育成・集積に向けた取組

令和元年5月20日  
福島県産業創出課

# 令和元年度 再生可能エネルギー関連産業の育成・集積に向けた主な取組



## ふくしま再エネ産業集積支援体制構築事業

再エネ関連産業育成・集積支援機関「エネルギー・エージェンシーふくしま」による企業間のネットワーク構築から取引拡大、海外展開まで一体的・総合的に支援



## ハイテクプラザによる再エネ研究開発

FREAと連携した研究開発等を実施（太陽光・水素エネルギー分野）



## REIFふくしまの開催

6

県内外の事業者に対して、情報発信、商談や交流の場を提供する展示会を開催



2019.10.30-31開催予定

## 再エネ関連産業推進研究会

企業、大学等を中心に約740団体で構成する研究会（セミナー・先進地視察、企業間交流）を開催



## 産総研連携再生可能エネルギー等研究開発補助事業

2

FREAと連携した企業等の研究開発に対して経費の一部を補助

## 海外連携型再生可能エネルギー関連研究開発支援事業

3

海外企業・研究機関と連携した企業等の研究開発に対して経費の一部を補助

## 首都圏展示会への出展

販路拡大に向け、首都圏で開催される展示会に県内企業と共同出展



2020.2.26-28出展予定

## 再エネ伴走支援型人材育成事業

主に他業種から再エネ関連産業への転換を促すため、企業訪問型の研修及び技術指導により県内企業が有する課題の解決を目指す

## 未来を担う再生可能エネルギー人材育成事業

工業高校生等を対象としたFREA等の見学や講座などを実施。

## 再生可能エネルギー関連技術実証研究支援事業

4

福島発技術の事業化のための実証研究支援に対して経費の一部を補助

## 海外展示会への出展

エネルギー分野における欧州最大の見本市（独・エッセン市）に県内企業と共同で出展



2020.2.11-13出展予定

## 再エネメンテナンス関連産業参入支援事業

1

メンテナンス業務に必要な資格の取得費や研修費用の一部を補助。

## 地域復興実用化開発等促進事業

5

イノベ重点分野における実用化開発の経費の一部を補助

## 海外連携交流事業

欧州先進地等との経済交流を実施

# 再エネメンテナンス関連産業参入支援事業（新規）

## 背景・課題

### 事業目的・概要

- ◆ 本県では、震災以降、「再生可能エネルギー先駆けの地」を目指し、再エネ導入を進めており、一昨年度の再エネ比率は30.2%で、目標を一年前倒しで達成する等、順調に導入が進んでいる。
- ◆ こうした再エネ導入拡大を、関連産業への県内企業による新規参入や事業拡大に繋げていくことが重要な課題だが、メンテナンスについては、急激に進む導入拡大に対応できていないのが現状で、県内企業による事業参入の大きな可能性がある。
- ◆ このため、メンテナンス関連産業への新規参入や事業拡大を目指す県内企業に対して、大きな負担となる研修費等の費用を支援する。

## 事業内容

再エネメンテナンス分野への新規参入や事業拡大を目指す県内企業に対して、トレーニングセンターでの研修費やメンテナンス業務に必要な資格の取得費を補助する。

○補助先：県内に事業所を置く法人格を有する事業者等

○補助率：1) トレーニングセンターでの研修費  
1/2以内（上限700千円）  
※1社3名まで

2) 資格取得費  
1/2以内（上限100千円）  
※1社3名まで（複数の資格取得可）



トレーニングセンターの例（日立製作所）

## 目指す成果

- ◆ メンテナンス関連産業への新規参入及び事業拡大を目指す県内企業による人材育成を着実に進め、今後拡大するメンテナンス需要に確実に対応できる体制を構築する。

## 募集期間

後日、県ホームページ及び再エネ研究会メルマガでお知らせします

## 課 題

- ◆ 県内企業による積極的な再エネ産業への参入を促すため、研究機関からの助言等を踏まえた研究開発を行うことによる技術力向上が必要。

## 目 的

- ◆ 産総研福島再生可能エネルギー研究所(FREA)との共同研究を行うことにより、県内企業がFREAを活用する契機とし、数多くの県内企業とFREAとの連携体制の構築を促す。

## 事業内容

創・蓄・省エネルギー分野等の研究開発に対し、県内企業等がFREAと連携して実施する研究開発の経費の一部を補助する。

- 補助先：県内に事業所を置く法人格を有する事業者等
- 補助率：2／3（上限10,000千円）
- 補助対象経費：

人件費、試作等に要する経費（原材料費）、消耗品費、旅費、技術指導謝金、委託費（分析、調査等）、通信運搬費、機器リース費用など



※昨年度からの変更点  
交付決定までに県の地域経済牽引事業計画の承認が必要です。

## 目指す成果

- ◆ 県内企業による数多くの研究開発を蓄積していくことにより、その後の応用研究や事業化、商品化へと橋渡しをする。
- ◆ 産総研との連携を通じて、県内企業の再生可能エネルギー関連産業への新規参入を促進し、福島県の復興につなげていく。

## 募集期間

6月12日（水）まで



## 経緯

- ◆ 本県は、再エネ先進地であるドイツNRW州やデンマーク王国大使館等と覚書を締結し、先進地内企業や研究機関と県内企業等の共同研究を進めてきた。
- ◆ これにより、県内ものづくり企業の研究開発意欲や海外販路拡大への関心が高まっていることから、具体的な成果に結びつけていく必要がある。

## 目的

- ◆ 海外企業・研究機関の支援を受けた研究開発の実施により、国際市場にも対応可能な技術力の獲得を目指す。
- ◆ 既に、関連産業が集積し、数多くのノウハウが蓄積されている覚書締結先<sup>(※)</sup>の企業・研究機関との研究開発は、より実用的な技術力の獲得が見込まれるため、上限額を引き上げ、同企業・研究機関との研究開発を強力に促進する。

※覚書締結先 ドイツNRW州、デンマーク王国大使館、フラウンホーファー研究機構

## 事業内容

- 県内企業等が海外先進地の企業や研究機関と連携して行う、事業化を見据えた試験、データ収集等の実証研究に対し、その経費の一部を補助。
- 補助率：定額  
上限 2,500千円  
(覚書締結先企業の場合は、上限5,000千円)
- 対象経費：  
材料費、備品購入費、渡航費、展示会出展等



※昨年度からの変更点  
交付決定までに県の地域経済牽引事業計画の承認が必要です。

## 目指す成果

- ◆ 再エネ分野における県内企業の国際競争力の強化
- ◆ 県再エネビジョンの実現に向けた海外企業による再エネ普及拡大

## 募集期間

6月12日（水）まで

## 目 的

- ◆ 県は、復興の柱の一つとして、福島を「再生可能エネルギー先駆けの地」とすべく、再生可能エネルギーの導入拡大、関連産業の集積、研究開発を進めている。また、「福島新エネ社会構想」において、国、県、関連企業などが連携して、こうした取組を加速し、エネルギー分野からの福島復興の後押しを一層強化していくこととしている。
- ◆ 本事業では、県内全域を対象に再エネ関連技術の実用化・事業化に向けた実証研究を支援する。

## 事業内容

本事業は、県内企業等が東日本大震災後に新たに研究開発を進めてきた再生可能エネルギー関連技術について、その事業化・実用化のための実証研究事業に対し、その経費の一部を補助する。

- 補助先：
  - ① 県内に事業所を置く法人格を有する事業者等
  - ② ①を幹事法人として共同申請する県外企業等
- 補助率：2／3（上限2年間で3億円（新規））
- 補助対象経費：  
人件費、施設工事費、借料及び損料、消耗品費、外注費等



◁▽実証研究の例



## 募集期間

- 1次募集：終了
- 2次募集：5月下旬公募予定

# 福島イノベーション・コースト構想推進施設整備等補助金 (地域復興実用化開発等促進事業)【復興】

平成31年度予算案額 **57.0億円**

## 事業の内容

### 事業目的・概要

- 福島県浜通り地域等において、国内外の研究者、技術者、企業等の英知を結集するためにも、共同で研究を行い、イノベーションを創出する環境を整備していくことが必要です。
- また、廃炉や被災地域の復興を円滑に進めていくためには、福島県浜通り地域等の産業復興を支える新技術や新産業創出の原動力となるロボット技術やエネルギー、農業分野など多岐にわたる先進分野の課題の解決に向けた技術開発等が求められています。
- そのため、福島県浜通り地域等において、福島イノベーション・コースト構想の重点分野について、地元企業との連携等による地域振興に資する実用化開発等を促進し、福島県浜通り地域等の早期の産業復興を実現すべく、福島県浜通り地域等において地元企業又は地元企業と連携する企業が実施する実用化開発等の費用を支援します。

### 成果目標

- 2021年(令和3年)度までに100件の実用化を目標に、福島県浜通り地域等に先端的な産業の集積を創出します。

### 条件(対象者、対象行為、補助率等)



## 事業イメージ



### 地域復興実用化開発等促進事業イメージ

ロボット技術等の福島イノベーション・コースト構想の重点分野(\*)について、地元企業との連携等による地域振興に資する実用化開発等の費用を補助します。

\* 廃炉、ロボット、エネルギー、環境・リサイクル、農林水産業、医療機器等の分野を言います。



### 【支援対象となる実用化開発等】

福島県浜通り地域等において実施される実用化開発等

#### ■ 地元企業等

補助率 大企業1/2、中小企業2/3

#### ■ 地元企業等と連携して実施する企業 (全国の企業が対象)

補助率 大企業1/2、中小企業2/3

### 【採択プロジェクトの例】

(ロボット分野)

災害救援物資輸送ドクトド・フアンUAVの開発



(エネルギー分野)

大型風力発電プロジェクト向け高強度・高耐久ボルトの開発





# 第8回 ふくしま再生可能エネルギー産業フェア

# REIF

## リーフふくしま2019

会期

2019年 10月 30日(水) 31日(木)  
10:00~17:00

会場

ビッグパレットふくしま  
福島県郡山市南二丁目52番地

## 東北最大の再エネフェア 出展者募集中

多くの皆様の出展をお待ちしています [~7/1 (月) 締切]



過去最大の出展者・来場者で沸いた昨年度の会場

セミナー、取引商談会等を多数実施